

琵琶湖感覚調査 26年度(26年4月～12月)

1. 瀬田唐橋

調査月日	2014/4/5	5/17	6/7	7/12	8/23	9/20	10/12	11/29	12/13	
調査時間	8:15	8:20	8:30	8:20	8:25	8:20	8:25	8:20	8:23	
天候	晴れ	晴れ	くもり	晴れ	晴れ	くもり	くもり	雨	晴れ	
気温 °C	9.8	17.0	21.8	27.0	25.7	18.2	20.0	14.0	3.9	
水温 °C	11.8	20.3	—	27.0	27.5	22.5	21.3	13.3	7.5	
風向	西	南東	北	南	南	南	北東	—	南	
風力	1	1	1	2	2	2	1	0	2	
水位 cm	15	4	-2	-19	1	-36	-31	-17	-12	
波	1	2	2	2	2	2	1	1	2	
透視度 cm	66	>90	>90	>90	>90	>90	>90	>100	>100	
周辺の状況	吾解けのためか水位が上がリグラス15cmでした。少し茶色に濁っていて透視度は66cmでした。岸の石垣には黄土色の藻が付着していました。バックテストによるCODは1p pmでした。(濁度:13.0ntu, PH:7.1, EC:17.3ms/m, DO:10.7mg/l)	少しコロイド状に濁り、岸近くには泡が浮いていました。護岸には黄色の長く伸びた藻がミズゴケのように付いていて汚れた感じがありました。バックテストによるCODは2ppmでした。(濁度:2.6ntu, PH:7.5, EC:18.2ms/m, DO:9.8mg/l)	藻が水面に映り少し濁っているように見えました。透視度は90cm以上あり深くまで見えました。泡が中央部を流れていました。護岸には緑色の長い藻が生え、水位低下で水面の上に出たものもあり汚れた感じがありました。(濁度:5.3ntu, PH:8.7, EC:17.4ms/m, DO:9.5mg/l)	透明感があり底から水草の生えているのが見えました。護岸は、波打ち際はきれいな緑色でしたが、その下は長い緑の藻などが細かい土をかぶったような状態となり汚れて見えました。(濁度:1ntu, PH:9.1, EC:—ms/m, DO:—mg/l)	単い流れがあり、湧き出ていました。濁らずと濁った感じでしたが、底からセキショウモの生えているのが見えました。また、少し浮いていました。護岸にはヒメタニシやサカマキガイが多く付いていました。釣り人はいましたが、いちものボートの練習風景は見られませんでした。(濁度:5.2ntu, PH:8.0, EC:12.8ms/m, DO:7.0mg/l)	濁らずと濁った感じでしたが、底からセキショウモの生えているのが見えました。また、少し浮いていました。護岸にはヒメタニシやサカマキガイが多く付いていました。釣り人はいましたが、いちものボートの練習風景は見られませんでした。(濁度:5.2ntu, PH:8.0, EC:12.8ms/m, DO:7.0mg/l)	少し濁った感じでしたが、底からセキショウモの生えているのが見えました。また、少し浮いていました。護岸にはヒメタニシやサカマキガイが多く付いていました。釣り人はいましたが、いちものボートの練習風景は見られませんでした。(濁度:5.2ntu, PH:8.0, EC:12.8ms/m, DO:7.0mg/l)	少し強い雨が水面に打ち付けて良く見えませんが、底からセキショウモの生えているのが見えました。船の通過による波により、岸が泡立っていました。護岸にはヒメタニシやサカマキガイが多く付いていました。釣り人はいましたが、いちものボートの練習風景は見られませんでした。(濁度:4.0ntu, PH:7.2, EC:15.8ms/m, DO:8.5mg/l)	少し強い雨が水面に打ち付けて良く見えませんが、底からセキショウモの生えているのが見えました。船の通過による波により、岸が泡立っていました。護岸にはヒメタニシやサカマキガイが多く付いていました。釣り人はいましたが、いちものボートの練習風景は見られませんでした。(濁度:5.1ntu, PH:7.7, EC:16.6ms/m, DO:11.2mg/l)	水はきれいで、川底に見える水草が見えました。護岸の少し深いところに長く伸びた緑色の藻が生えていました。水面の岸には水の葉やコウガイモが浮かんでいました。(濁度:4.1ntu, PH:7.5, EC:18.9ms/m, DO:11.8mg/l)
感覚調査・調査者	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	
水の濁り	6	8	8	9	8	9	8	8	10	
湖辺の水の色	8	8	7	9	8	8	8	8	8	
湖岸の状況(藻類等)	5	3	4	5	10	6	8	8	6	
湖辺の水草	10	10	9	8	10	8	8	10	10	
湖辺のごみ等	10	10	10	7	9	10	9	10	10	
水の感触	8	7	6	8	9	8	8	8	10	
臭気	10	10	10	10	10	9	10	10	10	
周辺の景観	8	8	7	8	7	8	7	7	7	
音	5	4	4	4	4	6	5	6	5	
魚介類(そこにいた場合)	7	6	5	8	8	8	8	8	8	
合計	75	74	70	74	83	79	79	82	84	

2. 琵琶湖文化館

調査月日	2013/4/5	5/17	6/7	7/12	8/23	9/20	10/12	11/29	12/13
調査時間	8:45	8:50	8:55	8:45	8:50	8:50	8:45	8:40	8:45
天候	晴れ	晴れ	くもり	晴れ	くもり	くもり	くもり	くもり	晴れ
気温 °C	8.2	17.0	21.2	27.0	26.0	19.9	19.9	15.0	2.0
水温 °C	12.4	20.0	23.3	27.1	28.2	22.1	21.0	13.4	7.6
風向	南西	東	北	南西	—	東	東	—	西
風力	1	2	0	2	0	2	5	0	3
波	1	2	1	1	1	1	3	1	2
透視度 cm	>90	>90	>90	>90	50	>90	>90	>100	>100
周辺の状況	若干濁っていましたが透視度は90cm以上ありました。水面下の石には黒緑色の付着藻が着き、水も黒っぽく見えました。琵琶湖大橋だけでなく守山側も浮いたような範囲の曇気が見られました。とりかまが随に上がり餌をついばんでいました。バックテストによるCODは1ppmでした。(濁度:11.1ntu, PH:7.2, EC:15.6ms/m, DO:10.4mg/l)	若干コロイド状に濁っていましたが透視度は90cm以上ありました。やはり泡が多くみられました。水面下の石には黒緑色の少し長い藻が付きました。水も黒っぽく見えました。コイが死ぬているのが見られました。守山側も水面に浮いたような範囲の曇気が見られました。バックテストによるCODは2ppmでした。(濁度:3.5ntu, PH:8.2, EC:17.6ms/m, DO:10.3mg/l)	アザコ状のものの浮遊が見られましたが透視度は90cm以上ありました。岸に少し泡がぶつたように黄土色になり、汚れた感じがありました。岸の石段には前目の台風の影響が多かったのが見られました。(濁度:1ntu, PH:8.5, EC:—ms/m, DO:—mg/l)	若干濁ったような感じでしたが、石段にも打ちあがり、腐敗し、悪臭を放っていました。水草にはプラスチックごみも溜まっています。わずかな隙間から見える水にはアザコが多かったのが見られました。(濁度:18.3ntu, PH:65, EC:14.9ms/m, DO:3.4mg/l)	水草が広範囲に吹き寄せられ、石段にも打ちあがり、腐敗し、悪臭を放っていました。水草にはプラスチックごみも溜まっています。わずかな隙間から見える水にはアザコが多かったのが見られました。(濁度:18.3ntu, PH:65, EC:14.9ms/m, DO:3.4mg/l)	水草が浜大津側に吹き寄せられていて、カモが餌をついばんでいました。石段に打ちあがられた水草が枯れて若干黒くなっていました。(濁度:18.3ntu, PH:65, EC:14.9ms/m, DO:3.4mg/l)	少し濁った感じでしたが、透明感があった結構深くまで見えました。護岸の石は洗われたようにきれいでした。岸には水草が少し打ち上げられていました。(濁度:5.4ntu, PH:7.5, EC:14.0ms/m, DO:7.7mg/l)	少し濁った感じでしたが、岸近くの水面下の石が見え、石には緑色の藻が見え、水も緑色に見えました。水面が太陽に輝きともきれいな色でした。琵琶湖大橋の左右が欠ける曇気様が見えました。(濁度:7.5, EC:14.7ms/m, DO:9.7mg/l)	大変きれいで、湖底の石に緑色の藻が生えているため、水も緑色に見えました。水面が太陽に輝きともきれいな色でした。琵琶湖大橋の左右が欠ける曇気様が見えました。(濁度:2.9ntu, PH:7.6, EC:19.9ms/m, DO:12.1mg/l)
感覚調査・調査者	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均
水の濁り	8	8	7	9	2	9	8	8	10
湖辺の水の色	9	8	6	9	3	8	8	8	10
湖岸の状況(藻類等)	9	6	4	8	0	8	9	8	8
湖辺の水草	10	10	8	0	0	1	7	9	10
湖辺のごみ等	10	10	8	8	2	9	9	10	10
水の感触	8	8	4	7	0	7	8	7	9
臭気	10	10	8	6	0	5	10	10	10
周辺の景観	9	9	8	7	3	5	9	8	9
音	5	8	6	5	6	6	9	6	5
魚介類(そこにいた場合)	7	8	5	8	0	6	8	8	10
合計	86	85	64	65	15	63	84	81	92

3. 唐崎神社

調査月日	2013/4/5	5/17	6/7	7/12	8/23	9/20	10/12	11/29	12/13
調査時間	9:15	9:15	9:25	9:25	9:10	9:20	9:10	9:05	9:05
天候	晴れ	晴れ	曇り	晴れ	晴れ	曇り	曇り	雨	晴れ
気温 °C	8.9	18.0	21.3	31.5	27.8	19.5	18.0	12.8	4.0
水温 °C	12.3	20.8	23.1	28.3	28.6	21.3	20.8	13.0	7.4
風向	南	北東	北東	南	—	—	東	—	南
風力	2	3	1	2	0	0	3	0	3
波	3	3	1	2	1	1	2	1	2
透視度 cm	>90	60	>90	>90	>90	>90	>90	>100	>100
周辺の状況	水は少し濁った感じでしたが透視度は90cm以上ありました。湖底の石に黒緑色の藻が付着し汚れた感じがありました。岸に護具が打ち上げられていました。バックテストによるOODは1ppmでした。(濃度:15.2ntu, PH:7.5, EC:12.6ms/m, DO:11.2mg/l)	少し波が高く、水中には浮遊物が見られ、少し濁っている。透視度は90cmでした。やはり池が多量にありました。湖底の石に長い黄土色の藻が付着し汚れた感じがありました。バックテストによるOODは2ppmでした。(濃度:3.1ntu, PH:8.5, EC:14.0ms/m, DO:9.4mg/l)	少し濁った感じがしましたが透視度は90cm以上ありました。湖底の石に黒緑色の藻が付着し汚れた感じがありました。岸にコカナダモが少し打ち上げられていました。大小のコイの死骸が見られました。(濃度:5.8ntu, PH:8.3, EC:15.6ms/m, DO:9.5mg/l)	水は僅かに濁った感じでしたが比較的きれいでした。一面に覆った水草に黄緑色の藻、ウキクサが絡みついていました。湖底の石は、土がぶつたようになり汚れた感じがしました。岸にコカナダモなどが打ち上げられていました。(濃度:1ntu, PH:9.1, EC:—ms/m, DO:—mg/l)	水は僅かに濁った感じでしたが比較的きれいでした。一面に覆った水草に黄緑色の藻、ウキクサが絡みついていました。また、ところどころにネリマイの塊が混ざっていました。湖底の石には筆先のように汚れた感じがしました。岸にコカナダモなどが打ち上げられ枯れていました。小さなユスリカや糸トンボが沢山見られました。(濃度:4.2ntu, PH:7.9, EC:12.4ms/m, DO:8.6mg/l)	水は僅かに濁った感じでしたが、遠いのできれいに見えませんでした。広範囲に水草に緑や赤色のウキクサが絡みついていました。また、ところどころにネリマイの塊が混ざっていました。湖底の石には筆先のように汚れた感じがしました。岸にコカナダモなどが打ち上げられ枯れていました。(濃度:8.0, EC:14.1ms/m, DO:5.9mg/l)	水は、湖底の石が黒っぽく、汚れた感じがよく見えませんでした。僅かに濁った感じでした。一面に、覆った水草が頭を出していましたが、少し押で、これにホテイアオイが絡んで浮いていました。岸にコカナダモなどが打ち上げられ枯れていました。(濃度:5.6ntu, PH:7.6, EC:14.6ms/m, DO:7.7mg/l)	水は比較的きれいな感じでしたが、湖底の石に緑色の藻が生え汚れた感じがしました。水際の石にコカナダモなどが少し打ち上げられていました。周辺は草が刈り取られきれいに清掃されていました。(濃度:4.4ntu, PH:7.4, EC:14.7ms/m, DO:10.0mg/l)	水はきれいでしたが、湖底の石一面に茶色の付着藻が生え汚れた感じがしました。よく見ると付着藻は、先が白っぽい小さな葉が並んだように生えていました。湖岸の石にはコカナダモなどが少し打ち上げられていました。周辺はきれいに清掃されていました。(濃度:8.0ntu, PH:7.6, EC:16.2ms/m, DO:12.1mg/l)
感覚調査・調査者	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均
水の濁り	9	7	7	8	8	8	6	8	10
湖辺の水の色	9	7	7	7	7	6	6	7	8
湖岸の状況(藻類等)	6	6	4	4	4	2	4	5	6
湖辺の水草	9	7	4	1	3	0	1	6	10
湖辺のごみ等	6	8	6	7	6	4	5	6	8
水の感触	7	5	3	4	4	3	3	3	8
臭気	8	7	8	6	7	6	6	9	10
周辺の景観	9	8	6	6	5	4	8	8	9
音	9	4	7	6	5	8	8	8	9
魚介類(そこにいた場合)	7	5	4	3	3	1	2	3	8
合計	79	63	55	51	52	41	48	62	85

4. 浮御堂

調査月日	2013/4/5	5/17	6/7	7/12	8/23	9/20	10/12	11/29	12/13
調査時間	9:45	9:45	9:55	9:50	9:55	9:50	9:45	9:35	9:40
天候	晴れ	晴れ	曇り	晴れ	晴れ	曇り	曇り	雨	晴れ
気温 °C	8.3	18.0	22.0	27.4	28.3	18.9	18.0	13.1	4.9
水温 °C	11.2	18.8	21.5	28.0	27.8	21.1	20.8	14.3	8.9
風向	南西	北東	北東	南	—	南西	東	南	南西
風力	2	3	1	2	0	3	2	1	2
波	3	3	2	1	1	1	2	2	3
透視度 cm	57.5	>90	>90	>90	>90	>90	48	>100	40
周辺の状況	風が強く、波が高くて少し濁っていました。透視度は57.5cmでした。岸は泡だっていました。バックテストによるOODは1ppmでした。(濃度:15.2ntu, PH:7.5, EC:13.9ms/m, DO:11.3mg/l)	少し風があって波が高く泡だっていました。水中にはモロモロの浮遊物がただよっていました。バックテストによるOODは1ppmでした。(濃度:23.0ntu, PH:8.5, EC:15.5ms/m, DO:10.7mg/l)	若干濁った感じがしましたが透視度は90cm以上あり、湖底にコウガイモが生えているのが見えました。(濃度:5.7ntu, PH:8.3, EC:15.2ms/m, DO:10.3mg/l)	岸近くは、水草に藻が絡んで浮き水面が見えない状態でした。わずかに見える隙間から見ると、湖底にコウガイモが生えているのが見えました。(濃度:1ntu, PH:8.7, EC:—ms/m, DO:—mg/l)	水は、若干濁った感じでしたが、湖底のコウガイモにアオシドロが絡んで生えているのが見えました。水草がかなりの範囲に生え、ウキクサが付くようになっていました。(濃度:2.1ntu, PH:8.3, EC:12.9ms/m, DO:8.8mg/l)	水は若干濁った感じでしたが、湖底からコウガイモが生えているのが見えました。水草がかなりの範囲に生え、黄緑色の藻やウキクサがからんで陸地のように、その上でササギが倒れていました。(濃度:2.1ntu, PH:8.3, EC:12.9ms/m, DO:8.8mg/l)	一面ウキクサで覆われ水面が見えないくらいでした。水位低下で湖底が見えましたが、水は黒っぽく見えて少し濁っていました。ウキクサはかなりの範囲あり、水鳥が中で餌をついばんでいました。(濃度:13.3ntu, PH:7.6, EC:15.2ms/m, DO:6.5mg/l)	湖底まで見ましたが、石が土をかぶつたように白っぽくなっていました。(濃度:6.9ntu, PH:7.3, EC:13.7ms/m, DO:10.9mg/l)	周辺は風が強くて波だっていました。その影響でモロモロの浮遊物が舞い上がり、濁っていました。(濃度:13.8ntu, PH:7.5, EC:15.3ms/m, DO:12.0mg/l)
感覚調査・調査者	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均
水の濁り	5	6	8	8	8	8	4	8	3
湖辺の水の色	7	8	8	8	8	8	5	8	4
湖岸の状況(藻類等)	7	5	8	5	4	4	5	7	8
湖辺の水草	8	9	9	0	4	0	0	10	10
湖辺のごみ等	9	10	9	7	9	7	8	9	10
水の感触	6	8	8	4	6	2	2	7	4
臭気	10	10	10	6	8	8	7	9	10
周辺の景観	9	9	9	7	8	5	7	9	8
音	8	8	8	6	6	9	5	9	10
魚介類(そこにいた場合)	6	7	8	3	6	1	2	6	5
合計	74	78	83	53	66	51	43	82	73

唐崎神社

浮御堂

5. 赤野井湾

調査月日	2013/4/5	5/17	6/7	7/12	8/23	9/20	10/12	11/29	12/13
調査時間	10:15	10:20	10:25	10:25	10:20	10:20	10:00	10:05	10:05
天候	くもり	晴れ	くもり	晴れ	晴れ	くもり	うす曇り	雨	晴れ
気温 °C	8.0	19.5	23.5	28.0	27.8	19.4	21.2	13.0	3.2
水温 °C	14.2	21.7	23.0	27.8	27.0	21.5	21.6	13.9	7.7
風向	北西	北東	北東	南西	南西	—	南東	北東	南西
風力	2	3	1	1	2	—	2	1	4
波	2	2	1	2	2	2	1	1	3
透視度 cm	22	51	>90	>90	>90	>90	>90	34	18
周辺の状況	水は茶色く濁っていて透視度は22cmでした。さざ波が岸には泡が浮いていました。護岸の水面上の石には少し緑色の藻が生えています。バックテストによるCODは29ppmでした。(濃度:27.4ntu, PH:8.1, EC:18.1ms/m, DO:11.3mg/l)	水は黄土色に濁っていて透視度は51cmでした。湖面はさざ波が立ち、岸近くには少しヒシが下から伸びて葉を出していました。護岸の水面上の石には少し黒茶色の藻が生えていました。バックテストによるCODは29ppmでした。(濃度:8.2ntu, PH:7.4, EC:22.6ms/m, DO:8.9mg/l)	水は少し白っぽく濁っていましたが、石に黒褐色の藻類が付着しているのが黒っぽく見えました。透視度は90cm以上ありました。岸近くに少しヒシやハスの葉などが浮いていました。草津側はハスの若葉が出始めていました。(濃度:3.9ntu, PH:8.8, EC:22.5ms/m, DO:5.6mg/l)	水は少し白っぽく濁っていましたが、石に黒い藻類が付着しているのが黒っぽく見えました。透視度は90cm以上ありました。岸近くに少しヒシやハスの葉などが浮いていました。草津側はハスの花が咲いていました。(濃度:2.1ntu, PH:7.6, EC:13.1ms/m, DO:7.0mg/l)	水は少し白っぽく濁っていましたが透視度は90cm以上あり、当地点にしてはきれいでした。岸近くに少しヒシや藻、水草、ヨシの切れ端などが浮き、護岸の石には緑藻の黒っぽい藻が生え汚れた感じがしました。(濃度:3.9ntu, PH:8.1, EC:18.2ms/m, DO:6.5mg/l)	水は少し白っぽく(深いところは乳白)濁っていましたが透視度は90cm以上ありました。岸近くにまばらにウキクサ、ホテイアオイ等が浮いていました。(濃度:4.8ntu, PH:7.5, EC:20.5ms/m, DO:6.5mg/l)	岸辺にアカウキクサにホテイアオイ、ハスの枯れた花托がまざった状態で、一面に吹き寄せられ水面が見えませんでした。また、これが岸にも打ち上げられていました。(濃度:36.40ntu, PH:7.3, EC:27.7ms/m, DO:11.3mg/l)	風が強波が高く濁っていました。岸近くにウキクサが帯状に吹き寄せられ、湖岸の石垣にも打ち上げられていました。(濃度:14.0ntu, PH:6.8, EC:26.7ms/m, DO:5.4mg/l)	
感覚調査・調査者	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均
水の濁り	2	3	6	6	6	7	5	3	3
湖辺の水の色	3	5	6	6	6	4	6	5	3
湖岸の状況(藻類等)	6	7	8	7	7	4	5	3	8
湖辺の水草	8	8	8	8	6	3	3	0	3
湖辺のごみ等	7	10	9	8	6	5	7	3	8
水の感触	3	3	5	4	4	3	3	0	3
臭気	10	10	10	9	6	8	9	4	10
周辺の景観	9	9	9	8	7	6	5	3	8
音	6	6	6	8	5	6	5	5	8
魚介類(そこにいた場合)	3	3	3	3	4	1	3	0	3
合計	56	65	70	67	56	46	49	28	58

6. 草津北山田

調査月日	2013/4/5	5/17	6/7	7/12	8/23	9/20	10/12	11/29	12/13
調査時間	10:35	10:40	10:40	10:45	10:45	10:35	10:40	10:25	10:25
天候	晴れ	晴れ	雨	晴れ	晴れ	くもり	晴れ	くもり	晴れ
気温 °C	8.9	20.2	23.0	27.9	27.8	19.2	19.0	13.1	2.8
水温 °C	12.8	20.7	23.1	27.1	30.2	21.3	21.7	13.6	7.3
風向	西	北東	北東	南西	—	西	東	—	西
風力	4	2	0	3	0	2	1	0	6
波	3	3	3	3	2	1	1	1	3
透視度 cm	15	>90	>90	>90	>90	>90	>90	>100	7
周辺の状況	風が強く、波が高く沿岸部は濁っていました。岸近くには泡が浮いていました。バックテストによるCODは1ppmでした。(濃度:34.3ntu, PH:7.2, EC:17.3ms/m, DO:10.5mg/l)	少し風があって波が高く、岸近くに少し泡が浮いていました。水は少しコロイド状に濁っていましたが透視度は90cm以上ありました。水面上の石には黒緑の藻が付着していましたが、水位低下で緑色の藻が水面から出て、若干汚れた感じがしました。(濃度:5.5ntu, PH:8.5, EC:16.7ms/m, DO:11.5mg/l)	風もなく穏やかで水面も水もきれいで透視度は90cm以上ありました。しかし、水面上の石に黒緑の藻が付着しているため水も黒っぽく見えました。岸には水草が少し打ち上げられていました。(濃度:3.5ntu, PH:6.9, EC:19.5ms/m, DO:7.3mg/l)	水は少し白っぽい感じでしたが、水面下の石に黄土と緑の藻が付着し、ヒメタナシがいました。岸にはウキクサやホテイアオイが吹き寄せられていました。(濃度:1.5ntu, PH:7.5, EC:13.9ms/m, DO:7.1mg/l)	水は少し白っぽい感じでしたが、水面下の石や湖底が黒っぽいので水も黒く見えました。一面にウキクサや黄緑色の藻類が浮き、岸近くではアオコが帯状に吹き寄せられて水鳥が餌をついばんでいました。(濃度:2.2ntu, PH:8.3, EC:13.3ms/m, DO:6.4mg/l)	一面にアカウキクサ、緑藻が浮き異様な状態でした。水は濁った感じで、湖底の石等に緑藻が付着しているのが見えましたが汚れた感じがしました。岸には少し水草が打ち上げられていました。(濃度:3.0ntu, PH:8.0, EC:16.1ms/m, DO:9.4mg/l)	水は少し濁った感じでしたが透視度は100cm以上ありました。湖底の石に茶色い藻が付着し汚れた感じがしました。岸には少し水草が打ち上げられていました。(濃度:6.7ntu, PH:7.3, EC:16.9ms/m, DO:11.4mg/l)	強風と高波で濁り、波は岸の石に砕けて水しぶきが立つくらいでした。しかし、はるか沖合はきれいで、くっきりと境界が見えました。カモが陸上で草を食べていました。(濃度:15.6ntu, PH:7.5, EC:16.3ms/m, DO:14.2mg/l)	
感覚調査・調査者	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均
水の濁り	2	9	8	8	9	6	8	6	1
湖辺の水の色	3	10	8	7	8	5	8	7	3
湖岸の状況(藻類等)	8	7	3	8	7	6	4	6	8
湖辺の水草	10	9	9	4	7	3	1	8	9
湖辺のごみ等	10	10	10	7	6	8	7	8	9
水の感触	3	8	8	4	7	3	3	7	2
臭気	10	10	8	8	10	9	9	10	10
周辺の景観	8	9	9	8	7	7	6	9	8
音	8	6	6	7	5	6	5	4	8
魚介類(そこにいた場合)	3	8	8	5	7	2	3	5	2
合計	64	87	77	64	72	54	54	69	59